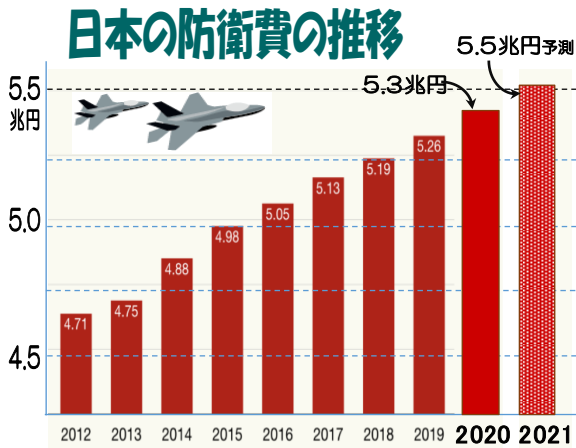


コロナ禍で苦しむ国民をよそに 戦後最高の軍事費予算を組む異常！



アベ政権下では6年連続で防衛費が増え続け、来年度（2021年度）に至っては、戦後最高の5.5兆円にもなります。

コロナ禍に苦しむ国民に「自助・共助」を求めながら、税金をアメリカ軍需産業に注ぎ込む自公政権を許せますか？

米国からの武器爆買いの借金 軍事ローンも過去最高！

現在、F35戦闘機やオスプレイなど、米国からの武器爆買いの借金も2兆2300億円を超えて、軍事ローンも過去最高になっています。

自衛隊の「敵基地攻撃能力保有」論とは？ 日本への攻撃がなくても 相手国の基地攻撃が可能になる！？

専守防衛に徹するとしてきた自衛隊が、“**現憲法の下でも敵ミサイル基地を攻撃できる**”という驚くべき防衛政策が政府と自民党の間で論議されています。

この能力を持てば、アメリカと一緒に**先制攻撃**することになりかねません

もし、先制攻撃をして反撃され 核ミサイルが日本に飛んできたら？

この論は、自民党の「国民を守るための抑止力向上に関する提言」にあります。この中で敵の反撃に対し「**シェルターの確保に取り組み**」とまで言っています。こんな無責任で危険な防衛政策は、私たち国民の手でストップさせなければなりません。



これは、全面戦争、核戦争になるのでは？！

今年、参院外交防衛委員会での河野防衛大臣（当時）は、「**敵基地攻撃とは、相手国の領域で、まず航空レーダーなどを攻撃し、制空権を確保したうえで、ミサイル基地を破壊・無力化し、さらなる攻撃を行う一連のオペレーション（作戦）だ**」と答弁しています。これは、**全面的な核戦争**になってしまいます。